

課題名 : 倍数希釈法および自動化法による梅毒血清反応検査についての検討

主任研究者名 : 岩本 愛吉 教授

所属 : 先端医療研究センター・感染症分野

附属病院・感染免疫内科

研究の概要 :

本邦では現在、梅毒血清反応検査は従来行われてきた倍数希釈法から新しい検査法である自動化法へと移行してきている。本研究ではこの二つの検査法の相関性や精度の確認を行い、自動化法での梅毒診断および治癒判断基準案に役立てる。

使用させていただく試料等 :

1. 梅毒の診断と治療をされた方の血液
2. 1996年1月から2003年9月までに受診された方で梅毒の診断と治療をされた方の保存血液

研究期間 : 平成22年4月承認日～平成平成23年12月31日まで